

第50週（平成30年12月10日から12月16日まで）の集計結果

【今週の傾向】

○RSウイルス感染症は、定点あたり0.8人で、先週（第49週 定点あたり0.8人）と横ばいでした。夏から冬にかけて流行する疾患で、感染経路は飛沫・接触感染です。

○A群溶血性連鎖球菌は、定点あたり3.6人で、先週（第49週 定点あたり3.4人）よりやや増加しました。感染経路は接触・飛沫感染です。

○感染性胃腸炎は、定点あたり15.6人で、先週（第49週 定点あたり14.4人）より増加しました。0～6歳児が約7割を占めています。

○水痘は、定点あたり1.2人で、先週（第49週 定点あたり0.8人）よりやや増加し、注意報レベル（基準値：定点あたり1.0人）を超えました。

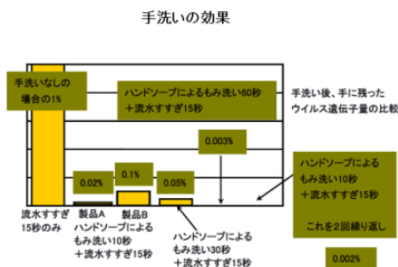
○伝染性紅斑は、定点あたり6.1人で、先週（第49週 定点あたり7.1人）より減少しましたが、警報レベル（基準値：定点あたり2.0人）が継続しています。感染経路は飛沫・接触感染です。

○インフルエンザは、小児科定点あたり1.6人（先週：第49週 定点あたり0.7人）、インフルエンザ定点あたり1.3人（先週：第49週 定点あたり0.6人）と増加しました。

○百日咳（平成30年1月1日から全数報告疾患になりました）の報告が5件ありました（7歳女児、9歳女児、10代男児1名・女児2名）

○効果的な手洗いの方法

「石けんを充分泡立てた後すすぐ」を2回繰り返すと効果的です。



出典元：東京都健康安全研究センター「ノロウイルス対策緊急タスクフォース」

○都内では、風しんの届出が2018年1月から12月9日までに865件ありました。風しんに注意しましょう。

■東京都感染症情報センター

・「感染症ひとくち情報 風しんに注意しましょう！」

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/diseases/rubella/hitokuchi-joho.pdf?20181025>

・「風しんの流行情報」

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/rubella/rubella/>

○都内では、百日咳の届出が2018年1月から12月9日までに2,203件ありました。

重篤化しやすい予防接種前の乳幼児への感染に注意しましょう。

■東京都感染症情報センター

・「感染症ひとくち情報 予防接種前の乳幼児への感染に注意しましょう！」（百日咳）

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/diseases/pertussis/hitokuchi-joho.pdf?20180926>

・「百日咳の流行状況」

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/pertussis/pertussis/>

○都内の伝染性紅斑の流行状況

■東京都感染症情報センター

・「感染症ひとくち情報 伝染性紅斑が流行しています！」

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/diseases/fifth-disease/hitokuchi-joho.pdf?20181122> (外部リンク)

・「伝染性紅斑の流行状況」

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/fifth-disease/fifth-disease/> (外部リンク)

○都内の感染性胃腸炎の流行状況

■東京都感染症情報センター

・「感染症ひとくち情報 感染性胃腸炎（ノロウイルス等）にご注意ください」

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/diseases/gastro/hitokuchi-joho.pdf?20181025>

・「感染性胃腸炎の流行状況（東京都 2018-2019年シーズン）」

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/gastro/gastro/>

○都内のインフルエンザの流行状況

■東京都感染症情報センター

・「東京都インフルエンザ情報 第5号」

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/flu/2018/Vol21No5.pdf> (外部リンク)

・「インフルエンザの流行状況（東京都 2018-2019年シーズン）」

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/flu/flu/> (外部リンク)

・「インフルエンザの流行状況（東京都 2018-2019年シーズン）」

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/flu/flu/>

○海外へ渡航される方へ、海外で注意すべき感染症とその予防方法について、以下ご参照ください。

■FORTH（For Travelers' Health：厚生労働省検疫所）

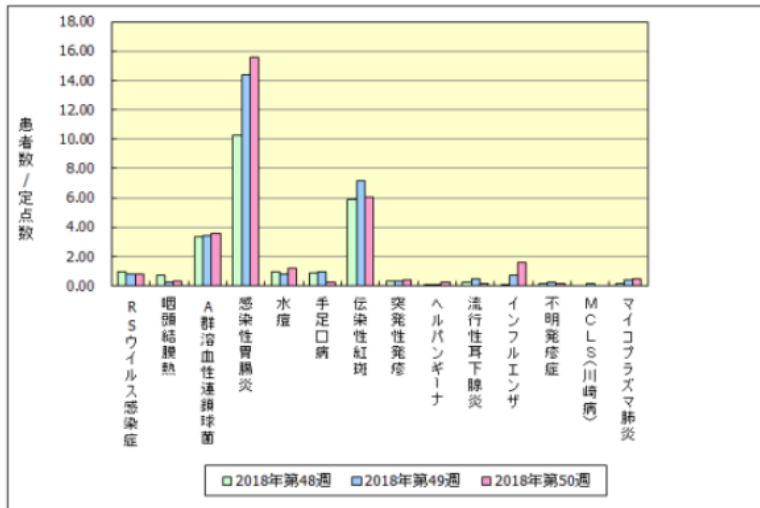
<https://www.forth.go.jp/index.html> (外部リンク)

■海外旅行者・帰国者のための感染症予防ガイド（東京都感染症対策課）

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/ryo/kansen/yoboguide.html> (外部リンク)

第50週（平成30年12月10日から12月16日まで）の発生状況

感染症法の施行規則の改正に伴い、百日咳は平成30年1月1日から報告方法が変わり、全数報告疾患となったため、発生状況については、[風しん・麻しん・百日咳発生状況](#)をご覧ください。



第50週疾患毎発生状況グラフ

	2018年 第45週	2018年 第46週	2018年 第47週	2018年 第48週	2018年 第49週	2018年 第50週	第1週から の合計
RSウイルス感染症	14↑	9↓	11↑	14↑	11↓	11→	557
咽頭結膜熱	3↑	3→	14↑	10↓	4↓	5↑	310
A群溶血性連鎖球菌	42↑	45↑	48↑	47↓	48↑	50↑	2,099
感染性胃腸炎	115↑	121↑	116↓	144↑	201↑	218↑	5,849
水痘	16↑	4↓	11↑	13↑	11↓	17↑	263
手足口病	14↑	13↓	7↓	12↑	14↑	3↓	387
伝染性紅斑	55↑	46↓	61↑	82↑	100↑	85↓	882
突発性発疹	6↑	3↓	9↑	5↓	5→	6↑	306
ヘルパンギーナ	0↓	3↑	0↓	1↑	1→	3↑	528
流行性耳下腺炎	2↓	4↑	1↓	4↑	7↑	2↓	116
インフルエンザ	0→	2↑	0↓	1↑	10↑	22↑	8,145
不明発疹症	1→	1→	3↑	2↓	4↑	2↓	58
MCLS(川崎病)	0→	0→	0→	0→	2↑	0↓	9
マイコプラズマ肺炎	7→	4↓	7↑	2↓	6↑	7↑	94

第50週疾患毎発生状況表

第50週	RS ウイルス	咽 頭 結 膜 熱	連 鎖 球 菌	A 群 溶 血 性	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 疹	ヘル パ ン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	イン フル エン ザ	不 明 発 疹 症	(川 崎 病) MCLS	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎
～5ヶ月	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
～11ヶ月	3	0	0	15	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
1歳	3	1	2	37	1	1	1	2	0	0	2	0	0	0	0
2歳	2	2	4	21	1	0	3	2	0	0	0	0	0	0	1
3歳	1	1	5	28	1	0	16	0	1	0	0	0	0	0	0
4歳	0	0	6	16	1	0	11	0	0	0	0	1	0	0	0
5歳	0	0	5	24	0	0	19	0	2	0	1	1	0	0	0
6歳	0	1	7	9	1	1	16	0	0	0	2	0	0	0	0
7歳	0	0	2	9	2	0	5	0	0	0	4	0	0	0	0
8歳	0	0	7	11	2	1	7	0	0	2	0	0	0	1	0
9歳	0	0	3	9	2	0	6	0	0	0	1	0	0	0	2
10～14歳	0	0	8	21	6	0	1	0	0	0	10	0	0	0	3
10～12歳											9				
13～14歳											1				
15～19歳	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20歳以上	0	0	1	12	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0
合計	11	5	50	218	17	3	85	6	3	3	22	2	2	0	7

第50週年齢別発生状況表